

第109回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和6年11月12日 火曜日
2. 開催場所 FM 桐生3階会議室（桐生市本町5丁目365-1）
3. 委員総数 8名
出席委員数 7名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、小泉充、中村昌也、飯野マリエ、
大澤善康、星野麻実
欠席委員の氏名 豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

資料配布物の確認

次第・次回聴取番組 CD 『住教育ラジオ』（令和6年11月10日（日）放送分）

報告事項

- ・新型コロナウイルスやインフルエンザ感染症の動向など
- ・10月から改編の番組説明

次回開催日程 令和7年1月14日（火） 19時～

6. 審議内容

- ・放送日時：令和6年8月30日（金）19時00分～19時29分
- ・番組名：『謝敷正吾の情熱野球！』
- ・放送形態：収録
- ・番組内容：中学硬式野球団「桐生南ポニーリーグ」の活動内容を中心に、
球都桐生を盛り上げる話題、盛りだくさんでお送りいたします！
野球界の最新トピックも取り上げていきます！
皆さんもっともっと、野球を楽しんでください！
- ・出演者：謝敷正吾 山口洋介 水野耕大 他

（1）聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・スポーツにかける高校生の声が新鮮だった。
- ・くどいと思われても、球都桐生の理念や取り組みを繰り返し伝えても良いのかなと感じた。
- ・中学生の選手2名の方も、とてもハキハキお話されていて聞とても微笑ましく思った。
- ・司会の謝敷さんは、二人のことを熟知しているので、良い問いかけをされていたかと思う。
- ・ポニーというチームを知っていましたが、活動の内情までは知らなかったので聞いていて、親近感を覚えた。
- ・スタジオに来ていない人の名前が出ていたが、誰のことか分かる様にフォローして貰えれば、もっと話に没入出来ると思った。
- ・謝敷さんと面識があるが、とても気さくな方でラジオでもその雰囲気伝わった。
- ・チームのPRとしても良かった。
- ・中学生2人とも言葉に詰まることもあったが、自然に良く話せていた。
- ・関係性を知らなかったので、子供が話そうとしているところを遮っているように感じた。
- ・球団内の関係性を知らないで聞いている方には、違和感を覚える場面が有るかも知れない。
- ・微笑ましく聞けた。
- ・謝敷さんの声が良くてうっとりした。
- ・監督と子供の関係性が良くわかった。
- ・このようなラジオ番組に出演することは、中学生の経験としてとても良いと思う。
- ・番組の流れがよく、非常に聞きやすかった。
- ・毎週の放送だと、話の展開はどうなるのか、話のネタは尽きないのか気になった。試合の流れなど、解説も込みで話があると良い思った。
- ・番組で先輩の声が聞けるのはチームのことを知るきっかけになるのでとても良い。

【回答】

- ・監督と選手の間関係を知らないで、違和感を覚える方もいると思われます。
- ・水曜日の午後9時から録音をしているため、選手の場合は10時には帰宅させている。
- ・毎回選手が出演しているわけではなく、審判や他のチームのコーチ、異業種、スポーツでも野球以外の人も呼ぶこともある。
インターンの学生や保護者が出演する回も有った。
- ・全国大会の話題や、打撃や守備に特化した回、野球をする上での学校選びの話も有った。

【その他】

- ・10月の末広町歩行者天国では、1時間の生放送と防災ラジオの展示、番組表配布を実施。
- ・11月2日の100円商店街イベントでの桐ペイのプレミアムポイント、昨年の使用率は90%。
今年の統計も後日発表予定。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、
自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし